

**仕入及び商品開発担当者
の方にご共有下さい**

2020年2月10日

会 員 各 位

一般社団法人日本惣菜協会

徳島県 産地見学・商談交流会開催のご案内

《2020年3月12日(木)・13日(金)》

— 徳島県業務用野菜・水産産地からの仕入・調達のヒント —

平素より、協会活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
協会では中食・外食産業と農畜水産業との取組みを積極的に推進するため、定期的に農業現場や産地での交流会を実施しています。

今年度第4回目となる産地見学・商談交流会では、四国山地を源とする吉野川と、県内を流れる那賀川という二つの大きな川、面積の約8割を占める山地、瀬戸内海・太平洋・紀伊水道と3つの海に接し、多彩な自然条件を活用した農林水産業を展開する徳島県で開催します。

徳島県は、二つの河川が作る肥沃な平野では西南暖地の温暖な気候を生かした秋冬野菜の「れんこん」や「にんじん」、海岸付近の砂地畑では「なると金時」や「大根」、中山間地では全国シェア98%のすだち、水産物では「鳴門わかめ」や日本有数の漁獲量の「鱧」、生産量日本一の「菌床しいたけ」、地鶏生産量日本一の「阿波尾鶏」など、一年を通して多種多様な食材の生産が行われ、京阪神地域の近距離に位置することから関西の台所として重要な食材供給拠点となっています。
会員各社の経営幹部・仕入や商品開発担当者の皆様におかれましては、今後の仕入れや商品展開の参考となる有意義な機会となることと存じます。社内教育の一環としても是非ご活用ください。
また産地や生産者との交流はもちろん、大手外食企業のパイヤーも多く参加されるため、外食・中食企業との情報交換を図る絶好の機会ともなりますので、ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

なお、今回の産地見学・商談会は、農水省の6次産業化サポート事業として、(一社)日本フードサービス協会との共催の下、徳島県農林水産部、徳島県農業法人協会等の全面協力により実施致します。

■お問合せ先 (一社) 日本惣菜協会 中岡・笠原

TEL : 03-3263-0957 / FAX : 03-3263-1325 / MAIL : js@nsouzai-kyoukai.or.jp

1. 集合・解散について ※詳細は別途ご案内します

【集合】 3月12日(木) 10:30 JR徳島駅 / 11:00 徳島空港

【解散】 3月13日(金) 15:00 徳島空港 / 15:40 JR徳島駅

2. スケジュール及び内容(予定)

第1日目 3月12日(木)

■集合 10:30 徳島駅 / 11:00 徳島空港

◎交通機関ご参考

- ・大阪方面から 7:20 JR大阪駅(大阪発高速バス) → 10:02 JR徳島駅
- ・香川方面から 9:11 JR高松駅 → 10:18 JR徳島駅(うずしお7号)
- ・東京方面から 9:30 羽田空港 → 10:45 徳島空港(JAL455)

■12:10 昼食

■13:20 サンマッシュ 榊淵協同組合 浜田農園 岩脇ほ場(菌床椎茸/阿南市)

小松島榊淵地域の菌床しいたけの栽培農家が共同販売を行うため、サンマッシュ榊淵協同組合を平成13年に設立。年間約1,500tと県内屈指の生産量を誇り、四国の木材など国産原料を使用した菌床で良質なしいたけを生産している。また一般的なものよりさらに大きな品種で、直径15cm、重さ450gにもなる大しいたけ「天恵菇」の生産も行っており、量販店や飲食店向けに販売している。

■14:40 榊山農園(トマト、米/小松島市)

榊山農園は、約70aのハウス栽培を行う県内有数のトマト生産者。積極的に最先端の機械技術を取り入れており、商品品質やほ場管理をコンピューターで制御するスマート農業を実践している。看板商品の「珊瑚樹トマト」は、光センサーによる糖度確認やカメラによるサイズの自動選別など、厳正な基準をクリアしたものを出荷、顧客の使用用途に応じたトマトの提供が可能となっている。また、高齢化などで耕作ができなくなった周辺の水田を借り上げ、大規模な水稻栽培も行っており、自社でライスセンターも備えて色彩選別を行うなど、高品質な米販売を行っている。

■17:00 祖谷の地美栄(ジビエ/三好市) ※商談会場でのプレゼンテーション

祖谷の地美栄(いやのじびえ)は、平成26年に開業した野生鳥獣(ジビエ)専用の食肉処理加工施設。立地場所の徳島県三好市祖谷地区は、周囲を1,000m超の山々に囲まれた四国で最も山深い“秘境”として知られている。険しい山々を駆け回りながら、たくましく、またその多様で豊富な植生を糧に育つ野生の鹿やイノシシは、昔から滋味として山間地域の貴重なタンパク源として尊ばれてきた。当施設は、開業当初から関係者が一丸となって個体の捕獲・搬入・解体・保存・発送まで、すべての作業工程を追跡可能な独自の「トレーサビリティシステム」を構築し、堅実に取り組んできた結果、平成31年1月には農林水産省が推進する「国産ジビエ認証」の全国第2号施設として認証を受け、安心安全で高品質なジビエを消費者に届けている。

- 17:30 徳島県産食材等のプレゼンテーション／各種試食検討会
 外食・中食産業と生産者等との商談会、試食検討交流会
 会場：阿波観光ホテル（徳島県徳島市一番町3-16-3 TEL：088-622-5161）

徳島県下の有力な水産・畜産・農産加工事業者をはじめとした産地生産者等が一堂に会し、外食産業向けの食材提案を予定しています。各社のメニュー開発のヒントとなる情報が様々提供される予定です。

- 20:30 第1日目終了（宿泊）
 宿泊施設：阿波観光ホテル または 近隣のビジネスホテルを予定

第2日目 3月13日（金）

- 7:30 ホテル発

- 8:30 春にんじん生産ほ場（にんじん／板野郡）

吉野川中下流域は、江戸から阿波藍の主産地として栄えたが、その後漬物原料野菜やスイカなどが盛んに生産され、現在の主産品目はにんじんとなっている。昭和35年に小型トンネルが導入され、昭和42年頃から水田転作とともに本格的な産地形成が進み、県下最大産地である板野郡では約667haのにんじんが栽培がされている。現在は春にんじん（3～6月出荷）の全国一の産地であり、一年を通じた収穫量でも全国3位の産地として、京浜地域を中心に全国の市場に供給されている。生育全期を通して、ミニパイプハウスで生育するため、柔らかく甘みも強いのが特徴。

- 10:00 （株）マルハ物産（れんこん及び加工品／板野郡北島町）

徳島県は古くかられんこん生産が盛んで、旧吉野川の低湿地を中心に栽培されており、茨城県に次ぐ全国第二位の生産量を誇っている。主な品種は「備中」で、露地・トンネル・ハウス栽培を組み合わせ、周年出荷体制を確立している。同社はれんこん加工の国内トップシェア企業。平成15年に設立されたグループ会社「マルハファーム」ではれんこんの栽培を行っている、当初5haからスタートし、現在は18haに拡大している。外食・中食等の業務用需要に応えた取り組みを積極的に行っている。

- 11:40 昼食・意見交換会等

- 12:50 （有）うずしお食品（鳴門わかめ加工施設／鳴門市）

徳島県はわかめの生産量が全国3位、なかでも鳴門の渦潮を生み出す激しい潮流で育つ鳴門わかめはシコシコした歯ごたえと風味の良さが特徴。徳島県では、消費者に安全安心な「鳴門わかめ」を提供するため【徳島県鳴門わかめ認証制度】を設けており、（有）うずしお食品は「徳島県鳴門わかめ認証制度」の第1号事業者として県の認証を受けた、昭和52年設立の鳴門わかめ専門事業者。

- 解散 15:00 徳島空港 / 15:40 JR徳島駅

◎交通機関ご参考

東京方面へ：15:30 徳島空港(JAL460) → 16:45 羽田空港

大阪方面へ：16:15 JR 徳島駅(徳島発高速バス) → 19:00JR 大阪駅

3. 参加費

10,000円（1名様／税込）

3月12日 昼食代・試食会・ホテル宿泊費(シングルルーム)/ 3月13日 朝食・昼食代として
※現地までの交通費は上記に含んでおりません。

※初日の徳島県産食材等のプレゼンテーション／各種試食検討会のみのご参加等、
宿泊が不要の方は、5,000円（税込）の会費を申し受けます。

4. 募集対象

経営幹部・仕入れ担当者・開発担当者など

5. 申込締切日

2020年2月26日（水）まで

※参加人数に限りがございます。満員となりましたら、お申込みを締め切らせていただきますので、
予めご了承ください。

6. お申し込み方法

2月26日（水）までに同送の参加申込書をFAX **(03-3263-1325)**にて、参加費の
お振込みと併せてお申込み下さい。（参加申込書内に振込先口座情報の記載がございます。）

原則として、お申込後のご返金は致しかねますので、予めご了承下さい。

～ 訪問場所 ～



■お問合せ先 （一社）日本惣菜協会 中岡・笠原

TEL : 03-3263-0957 / FAX : 03-3263-1325 / MAIL : js@nsouzai-kyoukai.or.jp

○2019 年度 参加企業一覧

(一社)日本フードサービス協会		
(株) あっぶるアイビー	サトフードサービス (株)	(株) 人形町今半
(株) アベックスインターナショナル	(株) スープアンドイノベーション	(株) 鮎 忠
(株) イーストン	(株) セブン&アイ・フードシステムズ	(株) 三ツ星レストランシステム
(株) ヴィア・ホールディングス	(株) 大庄	(株) MYU
SRSホールディングス (株)	(株) ダイナックホールディングス	(株) モスフードサービス
(株) 大戸屋ホールディングス	(株) WDI JAPAN	(株) リンガーハット
(株) 柿安本店	チムニー (株)	ロイヤルホールディングス (株)
がんこフードサービス (株)	(株) 銚子丸	
(株) ケイコーポレーション	(株) トリドールホールディングス	

(一社)日本惣菜協会		
(株) 今里食品	(株) 富士物産	(株) マルテ S F
(株) 合食	(株) フルククス	(株) ミート・コンパニオン
寿食品(株)	フレッシュ食品(株)	
(株) せんにち	松田食品工業(株)	

○2019 年度 開催の様子



(株) カーム角山 視察風景



鳥取県営境港水産物地方卸売市場
水産加工施設視察



(有) ベジ・ドリーム 視察風景



北海道 商談会の風景

【申込締切 2月26日（水）まで】

2019年度 第四回 産地見学・商談交流会（徳島）参加申込書

■貴社名 : _____

■お申込担当者氏名 : _____

■ご連絡先（TEL） : _____（FAX） _____

（E-MAIL） : _____

※当日のご集合場所等につきましては、開催1週間前を目途に
お申込み担当者様と、ご参加者様にメールにてお送り致します。

《 ご参加者様情報① 》

ご参加者様氏名		ご所属・お役職	
フリガナ:			
ご連絡先		集合場所 どちらかに○	解散場所 どちらかに○
携帯電話		徳島駅	徳島駅
E-Mail		徳島空港	徳島空港

《 ご参加者様情報② 》

ご参加者様氏名		ご所属・お役職	
フリガナ:			
ご連絡先		集合場所 どちらかに○	解散場所 どちらかに○
携帯電話		徳島駅	徳島駅
E-Mail		徳島空港	徳島空港

《お振込先口座》 口座名 一般社団法人日本惣菜協会
みずほ銀行 麴町支店 普通預金1609401

■参加費お振込予定日 : _____月_____日（金額 : _____円）

※お振込み期限…2月28日（金）まで

※振込手数料は貴社負担にてお願い申し上げます。また、個人名義ではなく、法人名でお振込みください。

《参加申込書お送り先》

FAX : 03-3263-1325 担当 : (一社) 日本惣菜協会 中岡・笠原